

Good luck. Good life.

SANKYO REPORT

第53期 第2四半期

平成29年4月1日 ▶ 平成29年9月30日

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。第53期第2四半期（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）のご報告をするにあたり、ここにご挨拶を申し上げます。



代表取締役会長

荒井 孝行



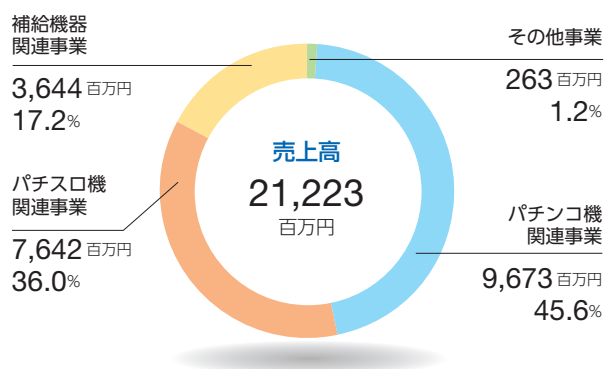
代表取締役社長

簡井 公久

平成30年3月期第2四半期の概況

当パチンコ・パチスロ業界を取り巻く環境といたしましては、平成28年12月に「特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律」（通称：IR推進法）の成立に伴い、公営競技やパチンコ等を対象とするギャンブル等依存症対策基本法案等が検討されております。こうした流れを受け、当パチンコ・パチスロ業界では、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則及び遊技機の認定及び型式の検定等に関する規則の一部を改正する規則」（いわゆる遊技機規則改正）が公布され、平成30年2月1日からの施行が予定されております。

セグメント別売上高構成比



当社顧客のパチンコパーラーは、経過措置の3年間に現行規則の遊技機を順次、改正規則の遊技機に置き換えていく必要がありますが、先行きの見通しが不透明であることから、遊技機購入には慎重な姿勢を示しております。

こうした環境下、当社グループはパチンコ5タイトル、パチスロ3タイトルを販売いたしました。パチンコは前期に販売した商品の新スペックでの追加販売等が中心であり、当第2四半期累計期間の売上は低水準にとどまりました。

この結果、売上高212億円（前年同四半期比33.3%減）、営業損失55億円（前年同四半期は16億円の営業損失）、経常損失49億円（前年同四半期は17億円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失34億円（前年同四半期は16億円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

当第2四半期連結累計期間は厳しい経営環境もあり営業損失となりましたが、パチンコ、パチスロともに年末から年始にかけて現行規則機に対する一定の需要が見込まれます。3ブランドを有する当社グループは、下期にパチンコ、パチスロともに過去から安定した人気を獲得している有力タイトルを含む、多種多様なラインナップの投入準備を進めており、売上の最大化が可能な販売のタイミングを柔軟に見極めてまいります。

株主の皆さまには、引き続きご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

連結財務データ

売上高

21,223 百万円（前年同期比 33.3%減）

営業利益

△5,576 百万円（前年同期比 ー）

経常利益

△4,969 百万円（前年同期比 ー）

親会社株主に帰属する四半期純利益

△3,409 百万円（前年同期比 ー）

フィーバー戦姫絶唱シンフォギア

「戦姫絶唱シンフォギア」シリーズは2012年より放映されている人気のTVアニメです。特に劇中に流れる歌への注目が高く、複数の曲がオリコンウィークリーチャートで上位にランクインし、2016年に開催した「シンフォギアライブ」では約18,000人を動員するなど高い人気を誇っています。

「フィーバー戦姫絶唱シンフォギア」は、物語の特徴である歌いながらの戦闘や、少女たちの葛藤と成長を描写することでアニメの世界観を忠実に再現しています。多彩な演出に加えて全32曲を搭載するなど「アニメ」と「パチンコ」それぞれのファンに感動をお届けします。



©Project シンフォギア
©Project シンフォギアG

パチスロ ゴルゴ13

「ゴルゴ13」は、1968年から
今もなお「ビッグコミック」（小学
館）に連載されている長寿作品で
あり、シリーズ累計2億部を突破
した超大作です。

「パチスロ ゴルゴ13」は、超A級スナイパー・デューク東郷が得意の射撃で不可能に近い依頼を達成させていくストーリーを鮮明に再現しており、人気の高い7つのエピソードや「10%の才能と・・・」などの名台詞をゲーム演出のポイントとすることで原作漫画の世界観に浸ることができる迫力の1台となっています。



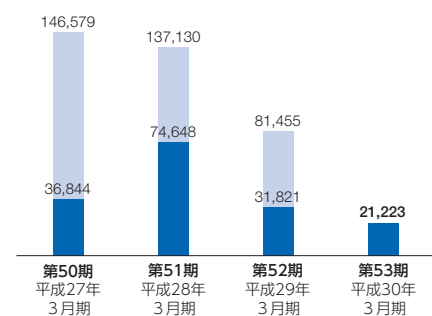
©さいとう・たかを／リード社



連結決算ハイライト

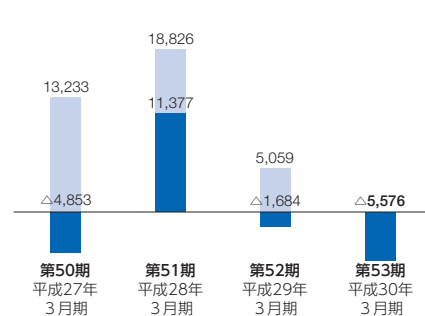
売上高 (単位:百万円)

■第2四半期 ■通期



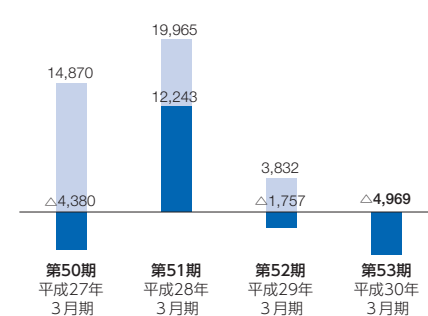
営業利益 (単位:百万円)

■第2四半期 ■通期



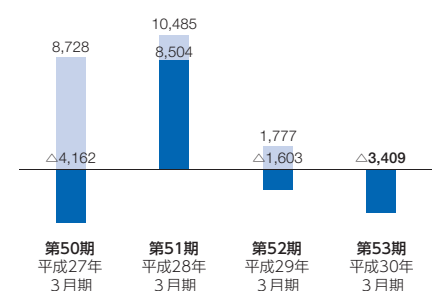
経常利益 (単位:百万円)

■第2四半期 ■通期



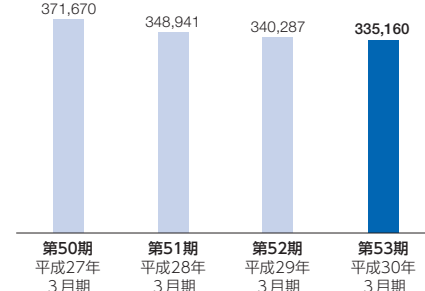
親会社株主に帰属する四半期純利益 (単位：百万円)

■第2四半期 ■通期



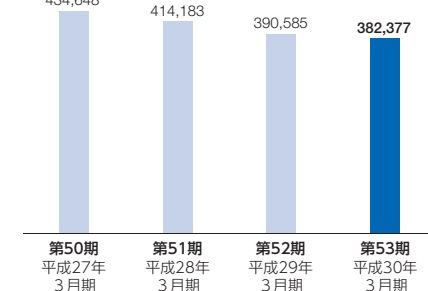
純資産 (単位:百万円)

■第2四半期 ■通期



総資産 (単位:百万円)

■第2四半期 ■通期



会社概要

商 号	株式会社 SANKYO (登記社名 株式会社 三共)
本 社	東京都渋谷区渋谷三丁目29番14号
設 立	昭和41年4月
資本金	148億4千万円
従業員数	連結：1,046名 単体：834名
主要な事業内容	遊技機（パチンコ機、パチスロ機）の製造 及び販売、補給機器等の設計施工及び販売
連結子会社	株式会社三共エクセル 株式会社ビスティ 株式会社三共クリエイト インターナショナル・カード・システム株式会社 株式会社ジェイビー

役 員

代表取締役会長	CEO	毒島 秀行
代表取締役社長	COO	筒井 公久
取締役専務執行役員	営業本部長 兼 パーラー事業部長	富山 一郎
社外取締役		木谷 太郎
常勤監査役		鶴川 詔八
監査役		石山 俊明
社外監査役		真田 芳郎
		野田 典義
常務執行役員	商品本部長	東郷 裕二
	知的財産本部長	小倉 敏男
	製造本部長 兼 三和工場長	高井 克昌
	管理本部長	大島 洋子
執行役員	管理本部 情報システム部長	古平 博
	商品本部	福田 隆
	商品本部 商品部長	堤 順一
	商品本部 商品戦略室長 兼 購買部長	関根 史高
	商品本部 PS開発部長	鴨田 久
	営業本部副本部長 兼 販売戦略部長	尼子 勝紀
		蒔田 穂高

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期 末 配 当 金 3月31日 中 間 配 当 金 9月30日
株主名簿管理人、 特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告(URL http://www.sankyo-fever.co.jp/koukoku.html)

株式の状況

発行可能株式総数	144,000,000株
発行済株式総数	89,597,500株
株主数	14,636名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社マーフコーポレーション	28,346	31.63
株式会社SANKYO	8,420	9.39
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	3,662	4.08
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	2,558	2.85
赤石 典子	2,506	2.79
毒島 章子	2,506	2.79
毒島 秀行	2,431	2.71
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505223	1,496	1.67
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234	1,298	1.44
フィールズ株式会社	980	1.09

(注) 持株数は千株未満、持株比率は小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、事業内容をはじめ、最新のニュースリリースやIR情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

SANKYO

検索

<https://www.sankyo-fever.co.jp/>



株式会社 SANKYO

本社：〒150-8327 東京都渋谷区渋谷三丁目29番14号
お問い合わせ先：☎ 03-5778-7777 (代表)



この冊子は環境保全のため、植物油インキを使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。